平成31年度年間学習指導計画

県立具志川高等学校

教科名（芸術）　科目名（音楽Ⅱ）　単位数（2）

校長		教頭		担当	

月	題材名	題材の目標	配当時間	教材	評価規準				学習指導要領																										
					表現／鑑賞	表現		鑑賞	表現												鑑賞				内容の取り扱い										
									歌唱				器楽				創作												「音楽Ⅰ」の3の（2）から（6）						
					音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	（1）	（2）	（2）	（3）	（4）	（5）	（6）	（7）	（8）
4	外国語で歌おう	いろいろな歌唱曲に親しむとともに，曲想を歌詞や内容や楽曲の背景とかかわらせて理解し，表現を工夫しながらグループによる多様な表現形態による歌唱をする。	6	○Amazing grace ○A whole new world	様々な表現形態による歌唱活動に関心をもち，それらの演奏効果を生かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。	楽曲のリズム，旋律，強弱，形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを歌詞の内容とかかわらせて理解しながら，様々な表現形態による歌唱の特徴を生かした音楽を工夫し，どのように歌うか表現意図をもっている。	曲想を歌詞の内容とかかわらせて，イメージをもって音楽表現をするために，必要な歌唱の技能を身につけ，創造的に表している。		○	○	○	○												○							○	
5	歌曲の世界～独唱の魅力～	歌曲がもつ曲想を歌詞の内容や楽曲の背景などとかかわらせて，イメージをもって歌う。	6	○はかなし愛の誓い ○歌の翼に	曲想と歌詞の内容，楽曲の背景とのかかわりに関心をもち，それらを生かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。	楽曲のリズム，速度，旋律，強弱，形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら，曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて，どのように歌うか表現意図をもっている。	曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて，イメージをもって音楽表現をするために，必要な歌唱の技能を身につけ，創造的に表している。		○	○		○																		○	○	○
6	声のアンサンブル	合唱活動に関心をもち，歌詞の内容や曲想を生かして，声部の役割を理解し，全体の響きに調和させて，表現を工夫して合唱をする。	8	○あなたはどこに ○緑のたそがれ	声を合わせる活動に関心をもち，それらの演奏効果を生かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。	音色，リズム，旋律，テクスチュア，強弱，構成などを知覚し，それらの働きを感受しながら，曲想を歌詞の内容にかかわらせて，音楽表現を工夫し，どのように声を合わせるか表現意図をもっている。	曲想を歌詞の内容とかかわらせて感じ取り，イメージをもって声を合わせることを生かした音楽表現をするために，必要な歌唱の技能を身につけ，創造的に表している。		○	○	○	○												○		○			○			
7	アンサンブルの楽しみ	声部の役割を理解し，楽器の音色や奏法の特徴を生かしながら，全体の響きに気をつけてアンサンブルをする。	4	□なごり雪 □アニメメドレー	小アンサンブルによる活動に関心をもち，声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して，主体的に取り組もうとしている。	楽器の音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら，楽器の音色や奏法の特徴を生かした演奏方法を工夫し，どのように演奏するか表現意図をもっている。	楽器の音色や特徴を生かした音楽表現をするために，必要な器楽の技能を身につけ，創造的に表している。		○	○		○	○	○	○	○									○			○				○	
9	音楽をつくろう	音階の特徴を生かし，音楽を形づくっている要素の働きや構成を工夫して，自己のイメージにあった音楽をつくる。	8	◇生徒の楽曲創作	音階が醸し出す雰囲気を感じ取って，旋律をつくることに関心をもち，イメージをもって音楽をつくることに主体的に取り組もうとしている。	楽曲の音色，旋律やテクスチュア，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら，音階の特徴を生かした旋律をつくり，イメージをもって音楽表現をし，どのように音楽をつくるか表現意図をもっている。	音階の旋律をつくるために，必要な創作の技能を身につけ，創造的に表している。						○	○			○	○	○	○					○						○	○	
10 11	合唱を楽しむ	合唱活動に関心をもち，歌詞の内容や曲想を生かして，声部の役割を理解し，全体の響きに調和させて，表現を工夫して合唱をする。	16	○混声3部合唱 ○混声4部合唱	声を合わせる活動に関心をもち，それらの演奏効果を生かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。	音色，リズム，旋律，テクスチュア，強弱，構成などを知覚し，それらの働きを感受しながら，曲想を歌詞の内容にかかわらせて，音楽表現を工夫し，どのように声を合わせるか表現意図をもっている。	曲想を歌詞の内容とかかわらせて感じ取り，イメージをもって声を合わせることを生かした音楽表現をするために，必要な歌唱の技能を身につけ，創造的に表している。		○	○	○	○												○		○			○			

12	舞台芸術の世界	オペラ・ミュージカル・歌舞伎の舞台芸術の特徴を理解し，それらの文化的・歴史的背景に関心をもって，そのよさや価値について考え味わう。	8	◎オペラ『魔笛』 ◎ミュージカル 『オペラ座の怪人』 ◎歌舞伎『勧進帳』	オペラ・ミュージカル・歌舞伎の舞台芸術の特徴を理解し，それらの文化的・歴史的背景に関心をもって，鑑賞することに主体的に取り組もうとしている。			音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら，舞台芸術の特徴を理解し，それらの価値を考えて，音楽に対する理解を深め，よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	○	○		○								○	○	○	○	○			○				○	○
1 ～ 2	コンサートを開こう	教科書に掲載されている楽曲の中から自由に選曲し、コンサートで学習の成果を発表する。	10	○口教科書掲載の教材	各自が選曲した楽曲について，楽曲の特徴や雰囲気，楽器の音色や奏法，演奏形態などを生かして，表現することに主体的に取り組もうとしている。	各自が選曲した楽曲について，楽曲の特徴や雰囲気，楽器の音色や奏法，演奏形態などを生かして，音楽表現を工夫し，どのように歌うか，演奏するか表現意図をもっている。	創意工夫をした音楽表現をするために，必要な歌唱や楽器の技術を身につけ，創造的に表している。		○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○		(○)					○	
2 ～ 3	クラシック音楽の世界	声や楽器の音色の特徴と表現とのかかわりを感じ取り，楽曲や演奏を解釈して，それらの価値について理解する。	4	◎無伴奏チェロ組曲 ◎ピアノ協奏曲第2番 ◎アルヴァマー序曲				音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら，楽器の音色の特徴と表現の効果とのかかわりを感じ取って，楽曲を解釈し，それらの価値を考えて，音楽に対する理解を深め，よさや美しさを創造的に味わって聴いて													○	○	○	○	○	○					○	○	